

1 辺の長さが 1 である正四面体 $OABC$ において、辺 AB の中点を M 、辺 AC の中点を N とする。

(1) 三角形 OMN の面積を求めよ。

(2) 3 点 O, M, N が定める平面を α とする。平面 α 上に点 P を、直線 AP が平面 α と直交するようにとる。線分 AP の長さ、および四面体 $OAMN$ の体積を求めよ。
(首都大学東京)

ヒント! 図を描きながら解いていこう。(1) の二等辺三角形 OMN の面積はすぐに求められる。(2) では、四面体 $OAMN$ の体積 V を求める際に、まず $\triangle AMN$ を底面として求め、次に $\triangle OMN$ を底面とし、 AP を高さとして、 V の式を作ると、 AP が求まる。

(1) 1 辺の長さ

が 1 の正四面体 $OABC$ の辺 AB と AC の中点を M, N とおき、

$\triangle OMN$ の面積を S_1 とおいて、これを求める。中点連結の定理より、

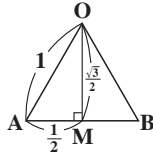
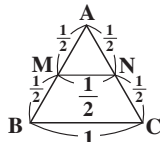
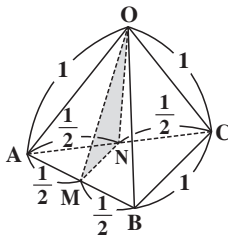
$$MN = \frac{1}{2}$$

また、中線 OM と ON は等しく、

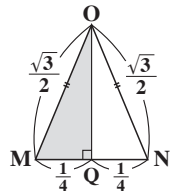
$$OM = ON = \frac{\sqrt{3}}{2}$$

である。以上より、

二等辺三角形 OMN の面積 S_1 は、 O から辺 MN に下した垂線の足を



Q とおき、直角三角形 OMQ に三平方の定理を用いて、

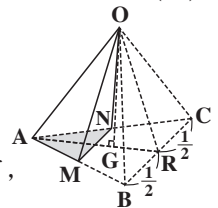


$$\begin{aligned} OQ &= \sqrt{OM^2 - MQ^2} \\ &= \sqrt{\left(\frac{\sqrt{3}}{2}\right)^2 - \left(\frac{1}{4}\right)^2} \\ &= \sqrt{\frac{3}{4} - \frac{1}{16}} \\ &= \sqrt{\frac{12-1}{16}} = \frac{\sqrt{11}}{4} \text{ より,} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} S_1 &= \frac{1}{2} \times MN \times OQ \\ &= \frac{1}{2} \times \frac{1}{2} \times \frac{\sqrt{11}}{4} = \frac{\sqrt{11}}{16} \dots\dots \textcircled{1} \end{aligned}$$

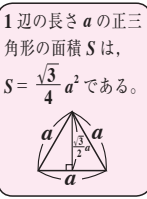
である。……………(答)

(2) まず、右図に示すように、 $\triangle AMN$ を底面積として、



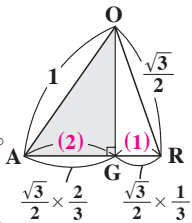
四面体 $OAMN$ の体積 V を求める。
 $\triangle AMN$ は、1 辺の長さが $\frac{1}{2}$ の
 正三角形より、

$$\begin{aligned} \triangle AMN &= \frac{\sqrt{3}}{4} \cdot \left(\frac{1}{2}\right)^2 \\ &= \frac{\sqrt{3}}{16} \dots\dots (2) \end{aligned}$$



また、四面体 $OAMN$ の高さ h は、 O から $\triangle ABC$ に下した垂線の足が正三角形 ABC の重心 G となるので、 $h = OG$ となる。直線 AG と辺 BC との交点を R とおくと、重心 G は、中線 AR を $2:1$ に内分するので、右図より、

$$\begin{aligned} AG &= \frac{\sqrt{3}}{2} \times \frac{2}{3} \\ &= \frac{\sqrt{3}}{3} \text{ となる。} \end{aligned}$$



よって、直角三角形 OAG に三平方の定理を用いると、

$$\begin{aligned} h = OG &= \sqrt{OA^2 - AG^2} \\ &= \sqrt{1^2 - \left(\frac{\sqrt{3}}{3}\right)^2} = \sqrt{\frac{9-3}{9}} \\ &= \frac{\sqrt{6}}{3} \dots\dots (3) \end{aligned}$$

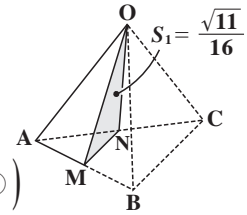
よって、(2)、(3)より、四面体 $OAMN$ の体積 V は、

$$\begin{aligned} V &= \frac{1}{3} \times \triangle AMN \times h \\ &= \frac{1}{3} \times \frac{\sqrt{3}}{16} \times \frac{\sqrt{6}}{3} \end{aligned}$$

$$= \frac{\cancel{3}\sqrt{2}}{\cancel{3} \times 3 \times 16} = \frac{\sqrt{2}}{48} \dots\dots (4)$$

である。……………(答)

次に、右図に示すように、 $\triangle OMN$ (面積 $S_1 = \frac{\sqrt{11}}{16} \dots\dots (1)$)



を底面積として、四面体 $OAMN$ の体積 V を求めると、この高さ h' は、点 A から平面 α (平面 OMN) に下した垂線の足が P より、 $h' = AP$ となる。よって、 $V = \frac{1}{3} \times S_1 \times AP$ となる。(1)、(4)より、

$\frac{\sqrt{2}}{48}$ (4より)	低面積 $S_1 = \frac{\sqrt{11}}{16}$ (1より)
--------------------------------	---

$$\begin{aligned} \frac{\sqrt{2}}{48} &= \frac{1}{3} \times \frac{\sqrt{11}}{16} \times AP \\ \therefore \text{求める線分 } AP \text{ の長さは、} \\ AP &= \frac{\sqrt{2}}{\cancel{48}} \times \frac{\cancel{3} \times 16}{\sqrt{11}} = \frac{\sqrt{22}}{11} \end{aligned}$$

である。……………(答)

(2) は、解答の順序が設問と逆になっているので、最後に、
 $AP = \frac{\sqrt{22}}{11}$ ……………(答)
 四面体 $OAMN$ の体積 $V = \frac{\sqrt{2}}{48}$ ……………(答)
 としておく方がよいかもしいない。